

R4年度			
事業名称	予算額 (千円)	課題等	対応・方向性等(案)
関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業	10,818	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎関西の特長の見せかたの工夫を</li> <li>◎関西全域へメリットを展開できる情報発信の仕組みづくりを</li> <li>◎域内の各取組みの相互性の促進</li> <li>◎WEBサイトのアクセス状況の分析を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関西の特長の抽出に向けたブランディングの実施</li> <li>○域外イベントや海外メディアで、域内スタートアップの情報、関西の独自性や強みを発信</li> <li>○情報発信イベントを実施し、ブランドコンセプトの認知向上と域内スタートアップ機運の醸成を図る</li> <li>○ポータルサイトを活用し、域内各取組みの情報集約と相乗効果を図る</li> <li>○サイトアクセス情報分析及びSEOコンサルティングを実施</li> </ul>
ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化	7,286	<ul style="list-style-type: none"> <li>○域内企業等の発掘・出展促進</li> <li>○ビジネスマッチング機能の強化</li> <li>○ブース規模縮小の中での質の向上</li> <li>◎メディカルジャパン(過去実施分)を総括し、次の取組みへ反映を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○HP、メルマガを活用した情報発信強化</li> <li>○域内企業の積極的なビジネスマッチング参加につながるよう、HP、メルマガの活用による事業参加の呼びかけを強化</li> <li>○バーチャルブースの開設等によるオンラインの有効活用</li> <li>○海外へのプロモーション、マッチング強化に向け、バイオジャパンへ参加</li> </ul>
医療機器分野への参入に向けた医療機器相談の実施	2,224	<ul style="list-style-type: none"> <li>○構成府県市における企業の相談利用促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チラシ・HP・メルマガを活用したオンライン相談のPR強化</li> </ul>
「グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム」の実施	1,785	<ul style="list-style-type: none"> <li>○マッチング機能の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○マッチング機会を十分確保できるよう、プログラム構成やフォローの見直し等について検討</li> </ul>
関西の産業力強化を目的とした広域的プラットフォーム構築	23,583	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「かんさいラボサーチ」の利用促進</li> <li>○コンシェルジュ機能のPR強化</li> <li>○マーケティング・コーディネート機能の充実(経営支援機関等とのネットワーク強化)</li> <li>◎「かんさいラボサーチ」の具体的な目標の設定(アクセス数除く)をすべき(広域産業振興にどう直結したかが重要)</li> <li>◎公設試それぞれの職員の意識、関心をさらに高めていく必要あり</li> <li>◎縦割りの行政を突破するイメージのプラットフォームの検討を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広域連合のホームページの周知等に努めるとともに、広域的プラットフォームの取組みにより、企業ニーズに応える事業化支援を行う。</li> <li>◎企業からの相談に対し、経営支援機関等と連携してトータルサポートを行う(具体的な目標数値の設定については関経連と調整中)。</li> <li>◎公設試連携部会での情報共有・意見交換等を通じ、職員の意識醸成等を図る。</li> <li>◎関西広域連合域内の経営支援機関等と連携しながら事業を実施する予定。</li> </ul>
うち、広域連合負担額 11,792千円			
関西プラスチックごみゼロ推進事業	500	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本部プラスチック検討会のR2、3年度調査結果の検証、事業への反映</li> <li>◎スタートアップ支援の視点を組み込んだ事業展開を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大阪産業創造館と連携し、「SDGs対応技術展」の効果的な開催方法の検討(昨年度実施結果の集計、分析)</li> <li>○スタートアップを含む域内のプラスチック代替素材に関する製品等取扱企業・事業情報の収集、発信</li> </ul>
企業のICT化等の取組み推進に向けた情報発信機能の強化	1,097	<ul style="list-style-type: none"> <li>○域内企業のDX、ICT化等の取組み状況、ニーズ等を踏まえた事業内容の検討</li> <li>◎各大学では、データサイエンス等データの利活用をどうするかということが潮流になっているので、その流れの中で位置づけていくべき</li> <li>◎セミナーも大事だと思うが、その先では大学等や自治体間を連携させる取組みを</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○域内の企業情報の共有</li> <li>○経営支援機関、支援人材等との情報交換</li> <li>○昨年度事業のアンケート結果の活用</li> <li>○動画への協力企業、好事例等の発掘、大学等の取組をリサーチ</li> </ul>
ものづくりをはじめとする地域魅力の発信 (①首都圏での催事、②「CRAFT14」情報発信)	3,293	<ul style="list-style-type: none"> <li>○産業資源・観光資源・歴史・文化資源など幅広い分野における関西の魅力の発信</li> <li>○広域観光局等と連携した関西域内への呼び込み・周遊につながる仕掛けの検討</li> <li>○CRAFT14のPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○誠品生活日本橋との連携について調整。関西の魅力のアピールするための手法の検討。</li> <li>○在日外国人等をターゲットにしたプロモーション事業について広域観光局等と調整</li> <li>○CRAFT14のホームページ等による情報発信</li> </ul>
ものづくりをはじめとする地域魅力の発信(海外産業プロモーションの実施)	3,449	<ul style="list-style-type: none"> <li>○海外との人的往来を前提としない事業展開</li> <li>○現地の声を拾い上げる仕掛けの検討</li> <li>◎海外プロモーションは、意識、目標等、企業間格差が大きい。ニーズ把握と絞り込みによる事業展開を</li> <li>◎バイヤーへの直接的な取引に焦点を絞ってやってみようか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現地に拠点を有する事業者と連携したリモートプロモーション</li> <li>○テストマーケティング実施による現地ニーズの把握</li> <li>○事業終了後に実施する各社ヒアリング結果の活用</li> <li>○各社製品の特性を踏まえ、現地一般顧客、バイヤーにPRすることで、製品のプロモーションを効果的に行う</li> </ul>
人材検討会の運営	98	<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業ニーズを踏まえ、課題解決に直結する施策等の研究、検討</li> <li>◎コロナ禍でリモートが浸透し人の動き方、働き方が変容している。人材の動きの変化を分析しておくことが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○構成府県市の企業ニーズ調査、アンケート等の共有</li> <li>○経営支援機関等との連携強化(CD等支援人材との情報交換)</li> <li>○関係機関と連携した勉強会の開催</li> </ul>
「from NOW ON KANSAI」の発行	1,376	<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業の好事例の発掘・収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経営支援機関等との連携強化(CD等支援人材との情報交換)</li> </ul>
広報活動の実施	650	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎事業の効果を外向けにアピールすることが今後にもつながり重要</li> <li>◎認知度向上、ネットワーク拡大に向けた取組みの推進</li> <li>◎情報内容、広報媒体等の質の向上</li> <li>◎顧客管理データの精査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSNS等の効果的な活用を検討</li> <li>○サイトのリンク先開拓や関係機関とのメルマガ連携、広報媒体の配布先の新規開拓</li> <li>○ホームページ掲載情報の管理徹底(リンク切れ確認、最新化)、動画を活用した広報の強化</li> <li>○メルマガ登録者等の属性分析及び配信内容への活用</li> </ul>
「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	277		
管理費	410		
	56,846	◎印付きの事項等は、これまでの「関西広域産業ビジョン」推進会議における委員からの提言等です。	
うち、一般財源分	45,055		

令和5年度広域産業振興局予算要求概要（案）

【資料2-2】

R5年度（案）			
事業名称	事業内容（案）・ポイント等	予算要求額 （千円）	予算増減額 （R5-R4）
関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業	○域内スタートアップの情報収集・スタートアップDBへの登録 ○国内カンファレンスやピッチイベント等での情報発信 ○Crunchbase等の海外メディアへの情報発信 ○関西スタートアップの情報発信イベントの開催 ○「関西スタートアップ・エコシステム」ポータルサイトの運営  【増額要因】 ・イベント登壇者等への謝礼及び費用弁償 ・海外向け情報発信に向けた通訳・翻訳等 ・職員旅費 ・海外データベース登録	13,043	2,225
ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化	○「BioJapan 2023」に参加（11月） ・ビジネスマッチング支援（11社商談参加予定） ・関西におけるライフサイエンスの強みを発信するセミナーの実施 ※前年どおり ○メディカルジャパンについては事業廃止。	1,339	△ 5,947
医療機器分野への参入に向けた医療機器相談の実施	○ものづくり企業の医療機器分野参入支援のための相談事業の実施（場所：オンライン、梅田 等） ・医療機器ビジネスへの参入に関する相談 ・医療機器の企画・開発に関する相談 ・医療機器の薬事申請、業許可に関する相談 ・その他、医療機器に関する各種相談 ※前年どおり	2,224	0
「カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラム」の実施（名称変更）	○「カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラム」の実施（12月） ・特別講演、研究成果発表、マッチング面談、ポスターセッション、名刺交換会等	1,780	△ 5
関西の産業力強化を目的とした広域的プラットフォーム構築	○企業ニーズにこたえる事業化支援強化事業 ○広域的プロジェクト組成に向けた調査事業 ○公設試・連携機関との連携促進のための活動・PR等	22,634	△ 949
		うち、広域連合負担額 11,720千円	
関西プラスチックごみゼロ推進事業	○「SDGs対応技術展」等の実施 ・代替プラスチックの開発動向や技術シーズ等の情報提供、研究開発支援 ・開発製品等のプロモーション支援 等 ※前年どおり	500	0
企業のICT化等の取組み推進に向けた情報発信機能の強化	○広報・セミナー・情報発信の事業へ統合	0	△ 1,097
ものづくりをはじめとする地域魅力の発信（①首都圏での催事、②「CRAFT14」情報発信）	○各地域の特色ある製品の展示・販売と、ワークショップ体験を提供する企画展の開催 ・ブランド認定製品等展示・販売 ・ものづくり体験ワークショップ  ○関西広域連合観光課との連携事業（負担金支出） ・在日外国人向け雑誌への記事掲載 ・海外旅行会社関係者等を対象としたイベントへのブース出展	4,692	1,399
ものづくりをはじめとする地域魅力の発信（海外産業プロモーションの実施）	○海外において、展示会への出展支援等を行うことにより、域内企業の海外販路開拓を支援する。 また、関西が有する産業や技術のPR及びプロモーションを行う。	3,449	0
人材検討会の運営	○人材確保・育成をテーマとした企業向けセミナーの開催。 ・企業の人事担当者向けに、ユニークな社員教育を実施している企業等を発掘して事例紹介	282	184
「from NOW ON KANSAI」の発行	○広報・セミナー・情報発信の事業へ統合	0	△ 1,376
広報活動の実施	○広報・セミナー・情報発信の事業へ統合	0	△ 650
広報・セミナー・情報発信	○広域産業振興局や構成府県市の施策の域内外への発信 ○「from NOW ON KANSAI」の発行（年4回程度） ・人材確保や育成の取組、スモールビジネス事例、ICT化の取組等 ○「イノベティブ関西」の発行 ○企業向けセミナーの開催 ・企業のICT化の取組み推進等 ○関西の産業をPRする動画の作成（メディカルジャパン事業から移管）	4,791	4,791
「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	○推進会議 おおむね前年どおり ○ビジョンの改訂 ・将来像の実現のために令和6年（2024年）度から取り組むべき方向性を示すため、「関西広域産業ビジョン改訂委員会（仮称）」を設置し、改訂作業を行う。 ・令和5年4月から令和6年2月に、5回程度上記委員会を開催予定。	825	548
管理費	○事務費	410	0
		55,969	△ 877
	うち、一般財源分	45,055	±0